



## “画面と画面をマウスを使って紐付け” 新感覚のサイネージコンテンツ制作ツール

### タッチ式サイネージソフトウェア 「ゆう子でタッチ」

ビーエム長野(株)は、タッチ式デジタルサイネージの制作・運用ソリューション「ゆう子でタッチ」の販売を開始した。

「ゆう子でタッチ」は、タッチ式デジタルサイネージを始めるために必要なコンテンツの制作ツールが、すべて収まったソフトウェア。USBメモリをプレイヤーに差し込むだけのスタンドアロン型や、ネットワーク配信システムのASPサービス型で、簡単に運用を開始できる。

従来の街頭広告ビジネスを中心とするデジタルサイネージの市場が思うように広まらない中で、情報提供を主眼とする双方向性のデジタルサイネージ、とりわけタッチ式のデジタルサイネージへの期待が高まっている。ところが、タッチ式デジタルサイネージを制作するためには、その都度プログラムを組む必要があり、プログラマー以外の者がこれを行う

のは困難であった。

しかし、同製品では、パソコン上で画像やボタン等の要素をサイネージの画面に配置して、ボタンのリンク先の設定や画面表示のスケジューリングなどもマウス操作だけで可能となり、特別な教育を受けていないデザイナー等であっても、簡単な操作でタッチ式デジタルサイネージのコンテンツ制作ができる。

今回編集部が目じたのは、「ゆう子でタッチ」のタッチパネルの設定方法だ。つ

まり、画面に配置されたボタンをタッチしたときに、次に表示される画面の設定方法なのだが、(最初の)画面と(次に表示する)画面を、マウスを使って紐付けするだけで設定が完了する。この要領で、次々に紐付けを行っていけば、タッチパネル用のコンテンツが完成する仕組みだ。

**問い合わせ**  
ビーエム長野(株)  
東京都千代田区二番町10番地3  
ビーエム長野ビル  
Tel.03-3234-2347(ダイヤルイン)  
Fax.03-3234-1190  
<http://www.bmn.jp>



茨城空港旅客ターミナルビル1階ロビーで、フライト情報・バスダイヤ・イベント情報などを提供するタッチ式デジタルサイネージ(設置日:2011年3月11日)。ここで放映しているコンテンツは、「ゆう子でタッチ」を使って制作された。なお、提供される情報は5カ国語(日本語・英語・韓国語・中国語(簡体字・繁体字))に対応。言語切り替えをするとトップ画面に戻ってしまうサイネージが多い中、同サイネージでは、画面が戻ることなく、同一画面での言語切り替えが可能だ